

1. 北海道強靱化アクションプラン2019を策定

道では、「北海道強靱化計画」の推進にあたり、各施策の進捗状況等を検証し、向こう1年間における具体的な推進方策を示す「北海道強靱化アクションプラン」を毎年策定しています。

2019年度は、昨年9月に発生した胆振東部地震災害に関する検証結果について、本年度から取り組むことができる施策はアクションプランに反映するとともに、道民の安全・安心を守る強靱な北海道づくりに向け、河川整備や住宅・建築物等の耐震化、海岸防災林などのハード対策と、防災訓練等による救助・救急体制の強化などのソフト対策の両面における防災・減災の取組を引き続き推進することとしています。



海岸防災林造成（むかわ町晴海）



1日防災学校（2018.5 えりも町）

2. 北海道強靱化計画の改定

平成27年3月に策定した「北海道強靱化計画」は推進期間を概ね5年間としており本年度が最終年度であること、また、国においては昨年12月に「国土強靱化基本計画」の見直しが行われたことから、本年度中に改定を行うこととしています。

先日令和元年第2回定例道議会において、改定に当たっての基本的な考え方や今後のスケジュールなどについて報告したところであり、改定に当たっては、次の3つの視点を基に、リスクシナリオの検証や必要な施策の検討を行うこととし、有識者懇談会の意見やパブリックコメント、市町村への意見照会を経て3月に決定できるよう検討を進めていきます。

<改定の視点>

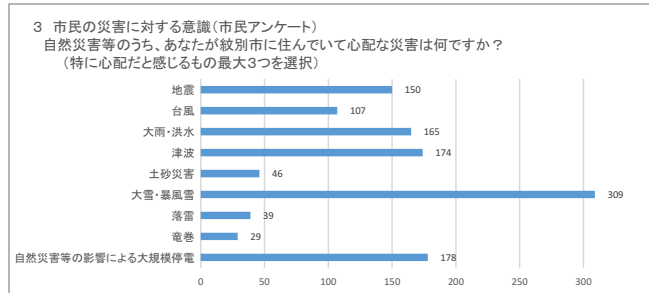
- これまでの取組の点検結果の反映
- 強靱化計画策定後に発生した自然災害で得られた知見の反映
- 国土強靱化基本計画の見直し内容の反映

3. 岩見沢市、喜茂別町、紋別市で国土強靱化地域計画が完成

本年5月に、新たに岩見沢市、喜茂別町、紋別市で国土強靱化地域計画が策定されました。

岩見沢市では「地域で支え合う 安全・安心なまち」の実現に向けて53の「強靱化のための施策プログラム」を設定し、推進方策と指標に加え推進事業を併記しているほか、喜茂別町では不特定多数が集まる施設の脆弱性評価に関して

個別の施設ごとに評価しています。また、紋別市では計画の策定にあたり、市民の災害に対する意識調査（市民アンケート）を実施するなど、各々の市町で特徴のある国土強靱化地域計画が策定されています。



4. 国土強靱化地域計画の策定状況

管内	市町村			管内	市町村		
	策定済	策定予定	市町村数		策定済	策定予定	市町村数
空知	岩見沢市 (R1.5)	美瑛市、赤平市、奈井江町、長沼町、栗山町、妹背牛町	7	上川	美瑛町 (H30.3)	旭川市、富良野市、東川町、中富良野町、南富良野町、和寒町	7
石狩	札幌市 (H28.1)	千歳市、当別町	3	留萌		留萌市	1
後志	寿都町 (H31.2) 喜茂別町 (R1.5)	小樽市、島牧村、黒松内町、蘭越町、二セコ町、真狩村、留寿都村、京極町、倶知安町、共和町、岩内町、泊村、積丹町、神恵内村、古平町、仁木町、余市町、赤井川村	20	宗谷		稚内市、利尻町	2
胆振		室蘭市、苫小牧市、伊達市、豊浦町、壮瞥町、白老町、洞爺湖町	7	オホ	紋別市 (R1.5)	網走市、斜里町、小清水町、置戸町	5
日高		新冠町	1	十勝	芽室町 (H30.12) 中札内村 (H31.3)	音更町、鹿追町、新得町、清水町、広尾町、陸別町	8
渡島		函館市、北斗市、松前町、福島町、知内町、木古内町、七飯町、鹿部町	8	釧路	釧路市 (H30.3)	浜中町、標茶町、弟子屈町、鶴居村、白糠町	6
檜山	江差町、上ノ国町、厚沢部町、乙部町、奥尻町、今金町、せたな町 (H30.10)		7	合計(全国)	16 (114)	66 (82)	82 (196)

※令和元年7月1日現在（内閣官房国土強靱化推進室HP）

5. サポートします。地域計画策定！

国土強靱化地域計画の策定を検討されている市町村へ説明に伺います。ちょっとしたことでも構いませんので、質問等ありましたらお気軽にご連絡ください。

北海道強靱化計画

検索